

第2類医薬品

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
又、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方薬

けい し か りょうじゅつ ぶ とう

桂枝加苓朮附湯エキス錠〔大峰〕

△使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。

むくみ

- (7) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ
その他	どうき、のぼせ、ほてり

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。

その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

* 《効能又は効果》

体力虚弱で、手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに、動悸、めまい、筋肉のぴくつきがあるものの次の諸症：

関節痛、神経痛

(裏面もお読みください)

《用法及び用量》

次の量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成 人（15歳以上）	4 錠	3 回
15歳未満 7 歳以上	3 錠	
7 歳未満 5 歳以上	2 錠	
5 歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

《成分及び分量》

桂枝加苓朮附湯エキス錠〔大峰〕の1日量(12錠)中には下記生薬より得た桂枝加苓朮附湯エキス粉末2400mgを含む。

ケイヒ……………2.0 g カンゾウ……………1.0 g

シャクヤク……………2.0 g ビャクジュツ……………2.0 g

タイソウ……………2.0 g ブクリョウ……………2.0 g

ショウキョウ……………0.5 g ブシ末……………0.25 g

添加物として、ステアリン酸Mg、ラウリル硫酸Na、CMC-Ca、二酸化ケイ素、セルロースを含有する。

《保管及び取扱い上の注意》

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのお問い合わせは下記にお願い申し上げます。

大峰堂薬品工業株式会社 「消費者相談窓口」

〒635-0051 奈良県大和高田市根成柿574

電話 (0745) 22 - 3601(代)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574